

九州中央 リハビリテーション学院様

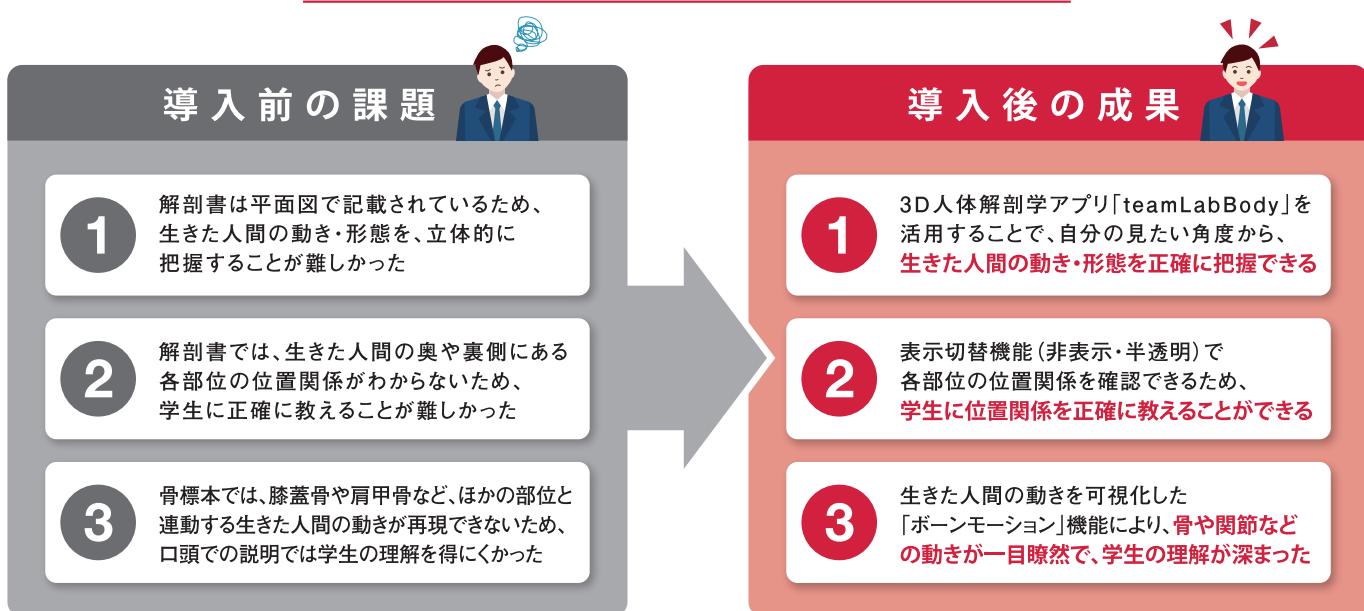
目的	従業員数	業種	エリア
教育	51名～300名	学校・教育	九州・沖縄



生きた人間の動き・ 形態を忠実に再現 学生の理解を促進

九州中央リハビリテーション学院では、理学療法士、作業療法士、看護師、介護福祉士などをめざす学生を育成している。2016年夏、理学療法学科の教員に対して、生きた人間の動き・形態を3DCGで見ることができるアプリ「teamLabBody」をインストールしたタブレットを配布し、授業で活用。「実際の動きを見ているようで理解が深まる」と学生から好評を得ている。

teamLabBody を導入



「生きた人間の動きや形態を直観的に理解できる」

当学院では2016年夏より、理学療法学科の教員に対して、3D人体解剖学アプリ「teamLabBody」をインストールしたタブレットを配付しました。目的は、学生に人体の動きや形態を深く理解してもらうためです。それまでの授業では関節や筋肉の動き方は骨標本を参考に、学生の身体にマーキングして、それを触りながら教えていました。しかし、この方法では骨や関節の正確な動きや、触ることができない奥や裏側にある部位などを説明するには限界がありました。

「teamLabBody」では、骨や関節、筋肉などを3D表示できることに加え、見たい

部位だけを表示したり、重なる部位を半透明にして、奥や裏側にある部位も見られるなど直観的に理解できます。また、あらゆる角度から関節の動きが見られる「ボーンモーション」も、生きた人間の動きを見ているようで理解が深まると、多くの学生から好評です。

Company Information

2006年に熊本市に設立された専門学校。理学療法士、作業療法士、看護師、介護福祉士などを育成する。設立以来、就職率は100%を誇る。授業の質を高めるため、3D人体解剖学アプリ「teamLabBody」を授業で活用している。



理事長
志垣 伸太郎 氏



理学療法学科 専任教員
米ヶ田 宜久 氏

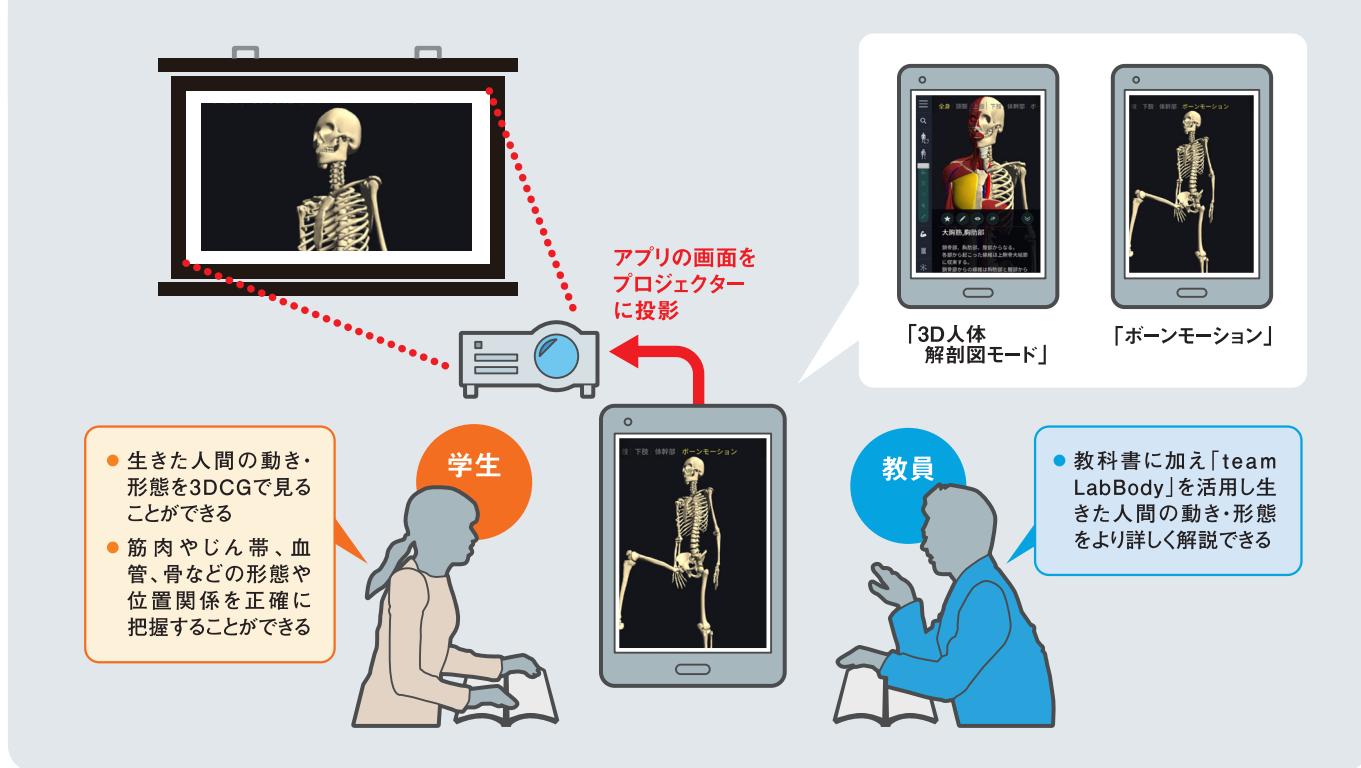
理学療法学科 専任教員
岩見 幸省 氏

「アプリを授業で活用したところ実力テストの点数が伸びた」

「teamLabBody」のよさは、10年以上にわたりCTやMRIで撮影した膨大なデータをもとに、生きた人間の動きや形態を忠実に再現していることです。タブレットで直感的に操作できること、安価に提供されていることが導入の決め手でした。このアプリを授業で活用して以降、学生の理解や記憶が高まり、実力テストの点数が伸びるという効果が出ています。2017年度より学生全員へ、アプリをインストールしたタブレットを配布する予定です。さらに学生の自習や復習にも活用していきたいです。



導入システムの概略図



■ 営業担当者からのメッセージ



ドコモCS九州 熊本支店 法人営業部 法人営業担当

田島 拓也(左)

ドコモCS九州 熊本支店 法人営業部 法人営業支援担当 課長 松本 孝幸(右)

「teamLabBody」の導入検討にあたっては、いろいろな課題がありました。しかし、お客様や、社内および社外の方々のご協力をいただき、導入を迎えることができました。

これからも九州中央リハビリテーション学院様のお役に立ち、リハビリテーション教育への貢献ができるような提案を続けてまいります。

お問い合わせ



ビジどこ タブレット向け電子コンテンツアプリ

Google Play
で手に入れよう

App Store
からダウンロード

「ビジどこ」は、あなたの仕事がもっとスマートになるビジネス情報を発信するアプリです。
動画など、アプリならではの機能を活かした多彩なビジュアル表現でお届けします。

ドコモの法人向けサイト

docomo Business Online

ドコモビジネスオンライン

検索

パソコン/スマホから

<http://www.ntt-docomo.biz/>

